

製品名: アルゴノート 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83894**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.49mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	97 kDa

抗原情報

遺伝子名	Argonaute 2
別名	Ago 2; Argonaute 2; dAgo2; eIF2C 2; hAgo2; PPD; ;Argonaute 2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UKV8
免疫原	ヒトアルゴノート 2 由来の合成ペプチド

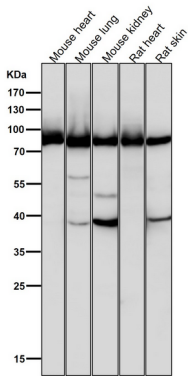
背景

RNA 誘導サイレンシング複合体 (RISC) による RNA 介在遺伝子サイレンシング (RNAi) に必須です。「最小 RISC」には、マイクロ RNA (miRNA) や低分子干渉 RNA (siRNA) などの短いガイド RNA に結合した AGO2 が含まれると考えられています。これらのガイド RNA は、RISC を RISC 介在遺伝子サイレンシングの標的となる相補的な mRNA へと誘導します。

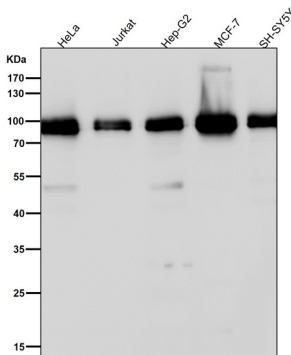
研究分野

画像データ

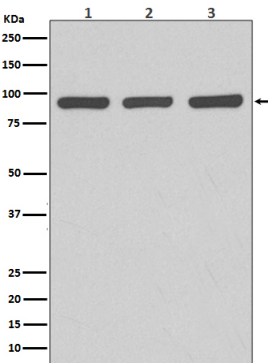
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

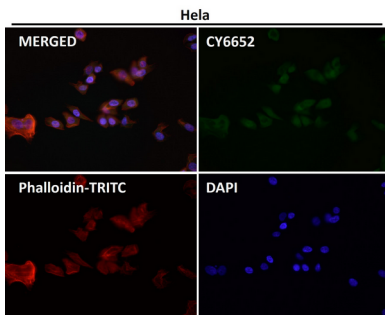


すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) RAW 264.7 細胞溶解物、(3) C6 細胞溶解物における Argonaute 2 発現のウエスタンブロット解析。





1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。